





佐世保市立清水中学校 学校だより26号 令和5年1月26日 校長 棚尾 吉嗣

学校教育目標:「明るく、自ら求めて伸びる生徒の育成」 校訓:凛と在れ 生徒会スローガン:「全力」

## ー月往ぬる 二月逃げる 三月去る

つい先日、「あけまして おめでとうございます」のあいさつをしたばかりなのに、今月も残すところあと6日となりました。あらためて時間の過ぎる速さを実感します。題名の『一月往ぬる二月逃げる 三月去る』は、正月から3月までは行事が多く、あっという間に過ぎてしまうことを調子よく言ったもので、昔からよく使われている言葉です。

今年は、新型コロナウイルスに加えて、それまでこの時期に流行していた季 節性インフルエンザの報告も各学校から上がっています。

世間では新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを変えることが、ここ 最近のニュース等でも話題になっていますが、私たちは季節性インフルエンザ の予防も含めて、あらためて**基本的な感染対策の徹底を今一度大切に考えていき** 

ましょう!:手指の消毒・換気・マスク着用(場に応じて)・うがいなど **(学校でも家庭でもできることを、確実に!)**引き続き私たちができることの徹底と継続をお願いいたします。

## 新入生説明会を行いました

この冬最強の寒波襲来と言われた1月24日(火)に、令和5年度の新入生説明会を行いました。本校での説明会は現3年生が6年生の時以来でしたが、場所や建物はもちろん、校内、授業参観も含めて中学校を実際に感じてほしかったのと、「6年生の皆さんの入学を心待ちにしています」ということを直接伝えたいという思いで、予定どおり中学校で開催できることを祈りつつ当日を迎えました。寒い中でしたが説明を聞く6年生の皆さんの態度も素晴らしく、4月の入学がより楽しみになりました。

あわせて、先日代替わりをした新生徒会にとっても最初の大きな活動となりましたが、やる気に満ちた顔つきと後輩たちの入学を楽しみにしている温かな眼差しは、頼もしさや心強さも感じました。また、今回の説明会に向けて資料の製本を2年1組が、また当日の会場準備を2年2組が行ってくれましたが、担当の先生からも自主的に行う姿に**「学校の屋台骨を背負う自** 





**覚を感じました」**というお褒めの言葉がありました。後片付けは、VS(ボランタリーサービス)活動として1,2年生の多くの皆さんが協力してくれました。それぞれの学年、個人個人が着実に成長の足跡を刻んでくれていると嬉しく思います。

本校の教育目標は、題名の欄にもあるように**『明るく、自ら求めて伸びる生徒の育成』**です。寒い中でしたが、教育目標どおりの心は温まる新入生説明会に向けての取組でした。

## 【2月の予定】

公立高校前期選抜試験(3年生)
子ども県展鑑賞会:島瀬美術センター(3 年生)
テスト前 部活動停止
3 学期テスト
高校説明会:清水地区コミュニティセンター(2 年生:授業参観)
1年生:授業参観